

関係者各位

プランクトン調査結果のお知らせ

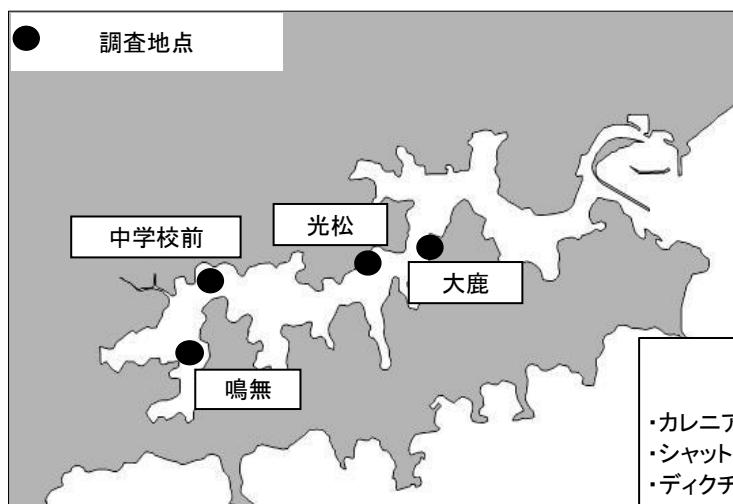
本日、午前10時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で1,760 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で11,950 cells/mL、ディクチオカ属が最高で20 cells/mL確認されました。鳴無及び中学校前でカレニア・ミキモトイの赤潮が発生しており、鳴無ではシャットネラ属の赤潮も発生していますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ディクチオカ属
鳴無	1.6m	1,760	1,900	16
	3m	280	11,950	20
	5m	130	1,950	0
中学校前	2.4m	37	1,160	-
	5m	12	1,120	-
光松	0m	1	14	0
	2m	0	12	8
	5m	2	820	20
大鹿	0m	0	2	-
	2.5m	1	69	-
	5m	0	670	-



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10～100cells/mL以上（魚類へい死）
- ・ディクチオカ属： 数千～cells/mL（魚類等のへい死のおそれ有り）